

調査名:

調査年月日

年

月

日

天気:

指標項目	地点名				
	調査時刻	:	:	:	:
川の周りの様子 A: 川の周りは森林、草原、田畑などで人家などの建物はほとんどない B: 川の周りは森林、草原、田畑などがあるが、人家などの建物が多い C: 川の周りまで人家等があり植物はあまり見られない	評 価				
土手の様子 A: 木や植物が繁茂している自然の多い護岸 B: 人工的だが、植物等が繁茂するよう石積みなどで作られた護岸 C: 人工的に作られたコンクリート等による護岸	評 価				
川の様子 A: 川原や中洲が現れたりしている B: 中洲は見られないが川原はある C: コンクリート等の護岸で川原や中洲は見られない	評 価				
水ぎわの植物（種類がわかったものは裏面に記入） A: 多くの種類の植物が繁茂している B: 数種であるが植物が繁茂している C: 植物がほとんど見られない	評 価				
鳥類（種類がわかったものは裏面に記入） A: 多くの種類の鳥が見られる B: 数種位は鳥が見られる C: 鳥が見られない	評 価				
魚類（種類がわかったものは裏面に記入） A: 魚が沢山見られる B: 魚が見られる C: 魚がいない	評 価				
ごみの有無 A: ごみが見られない B: 所々にごみがある C: 粗大ごみが捨てられている	評 価				
薫り A: 水や青草の快いかおり B: ほとんど臭わない C: 嫌な臭いが気になる	評 価				
音 A: 快いせせらぎの音 B: 気になる音はない C: 周囲の騒音が気になる	評 価				
親しみやすさ、利用状況 A: 泳げる、水遊びができる、または、している人が見える B: 釣り、自然観察、散歩、サイクリングならできる、または、している人が見える C: 水に近づきたくない、または、人の利用が見えない	評 価				
濁りの状況 A: 濁りがなく川底の様子が分かる B: 濁りはあるが川底の様子が分かる C: 濁りがあり川底の様子が分からない	評 価				
川の色 A: 透きとおり川の色は気にならない B: 茶色から淡黄色に色がある C: 灰色から黒色の色がある	評 価				

裏面があります

この面の記入は任意です。

年 月 日

地点名					
見られた植物					
見られた鳥					
見られた魚類など					
その他、気付いたこと					

差し支えなければ、調査者の方の性別・年齢をお答えください ( で囲む)

{ 男・女 }

{ 20歳未満 , 20～39歳 , 40～59歳 , 60歳以上 }

結果を送るときは評価結果を記入した野帳の電子ファイル(メール添付)または紙のコピーまたはFAXとともに、調査した場所が特定できる情報( GPS位置情報、地図上に地点を記したもの、地点の市町村名と川、橋の名前(橋の欄干に記されているもの)、橋から上流 m地点などの表記、調査地点に最も近いところの市町村名・字・地番 など、～ のうちのいずれか)を添付してください。

送り先

郵送の場合 : 〒261-0005 千葉県千葉市美浜区稲毛海岸3-5-1  
千葉県環境研究センター 水質環境研究室  
FAXの場合 : FAX 043-243-2960  
電子メール : [suikankyo@pref.chiba.lg.jp](mailto:suikankyo@pref.chiba.lg.jp)